

第二次新潟市立図書館ビジョン 令和3年度実績 評価シート(西区)

図書館の基礎的数値		西区図書館の実績			
		指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	資料購入費	決算額	11,304	11,092	11,097
2	蔵書冊数(単位:冊)	図書のみ	179,090	180,252	182,389
3	個人貸出人数(単位:人)	図書、雑誌、AV	201,184	156,522	179,341
4	個人貸出点数(単位:点)	図書、雑誌、AV	698,501	569,407	635,757
5	個人登録者数(単位:人)	有効期間は4年	19,821	18,264	17,545
6	(うち新規登録者数)(単位:人)	上記の内数	2,043	1,426	1,743
7	団体の貸出冊数(単位:冊)	図書、雑誌	20,620	15,649	16,459
8	入館者数(単位:人)	図書館のみ	446,643	332,520	366,270

ア 市民の生涯学習や課題解決を支援します。	指標	実績	実績	目標	実績	目標	令和3年度西区の取組結果	令和3年度外部評価欄	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和4年度		段階評価	自由記述
<p>施策① 多様な利用に応じた図書館サービスの提供</p> <p>施策② 課題解決のためのレファレンスサービスの充実</p>	<p>予約件数</p> <p>レファレンス受付件数</p>	<p>153,538件</p> <p>17,325件</p>	<p>152,340件</p> <p>14,095件</p>	<p>153,500件</p> <p>14,500件</p>	<p>165,382件</p> <p>14,907件</p>	<p>167,000件</p> <p>14,500件</p>	<p>施策①について、目標を達成することができました。今回目標を大きく上回ったのは、前年度の内野図書館の設備改修による休館で減っていた予約利用が戻ったことによるところが大きいと思われる。施策②についても区役所だよりでPRしたこともあり、目標を達成できました。</p>	<p>3 大変評価できる 85.7%</p> <p>2 ある程度評価する 14.3%</p> <p>1 評価できない</p>	<p>令和4年度も目標達成を期待します。 ・多様化する社会の中での評価は、量的なものだけではなく、質的な評価も必要かもしれません。「難しい」からこそ臨んでほしいと思います。併せて、予約、レファレンスの定義によっては、ただ単にカウントすることにその関心の中心がいつても、ただの数値の羅列になってしまいます。何故その数値をカウントすることに意味があるのか、昔から取っているからだけではない、現代の評価基準の再考にチャレンジしていただきたいと思います。 ・コロナ禍の制約の中での開館、ご苦勞様でした。図書館があつてよかったという声をあちこちで聞きます。電子図書館はたいへん評価できます。内容を更に充実させてください。ITやパソコン弱者が取り残されないようにお願いします。透析をしている人にも好評のようです。活用できる場所にピンポイントで広報するのも有効かと思ひます。 ・ジャンルや年齢層などのニーズに合わせた企画・運営に大変努力されていると思ひます。 ・目標達成できたことは、おおいに評価できます。コロナ禍において、図書館利用に対して消極的な傾向もあるかと思ひます。そのような中、積極的なPR活動も実施したことで、目標達成につながったと思ひます。 ・図書館サービスの広報をという意見が前回出ていたことが区だより等のPRで広がったことが分かりました。今後もいろいろな方法でPRをしていってください。</p>
イ 特色ある地域づくりに寄与します。	指標	実績	実績	目標	実績	目標	令和3年度西区の取組結果	段階評価	令和3年度外部評価欄
<p>施策① 地域資料(郷土資料・行政資料)の体系的な収集</p> <p>施策② 地域の課題解決に役立つ資料の活用</p>	<p>郷土・行政資料の蔵書冊数</p> <p>資料のテーマ展示回数</p>	<p>10,852冊</p> <p>101回</p>	<p>11,092冊</p> <p>80回</p>	<p>11,200冊</p> <p>85回</p>	<p>11,383冊</p> <p>139回</p>	<p>11,600冊</p> <p>85回</p>	<p>施策①については、行政資料や新刊等の郷土資料に関する情報収集に努め、登録に結びつけた結果、目標を達成できました。施策②については、時宜を捉えたミニ展示をこまめに行ったり、児童書作家の展示を行った結果、目標を大きく上回りました。</p>	<p>3 大変評価できる 85.7%</p> <p>2 ある程度評価する 14.3%</p> <p>1 評価できない</p>	<p>各図書館の努力が数字となってあらわれていると思ひます。 ・資料のテーマ展示回数を増やすことで実績が上がって良かったです。 ・日々の地道な業務が数値に結びついた結果を評価します。引きつづき地域に根ざした収集と展示、情報発信をお願いします。 ・図書館が地域資料を収集していることを時々、継続的に広報し続けるのは大事と思ひます。 ・地域の情報を提供できるように、地道に資料収集と整備に努めたり、展示等をしたりすることで市民の関心を高めることができましたと思ひます。 ・目標を達成したことは、おおいに評価できます。情報収集は、インターネット検索が発展しているとはいえ、溢れる情報の取捨選択などのリテラシーも必要となっています。職員の方々のリテラシー力が結びついたと思ひます。 ・施策②については、来館者の興味への洞察をし、展示に工夫を重ねたことがたいへん評価できます。 ・西区内の各図書館で、それぞれの地域性を生かした展示をしていることがよくわかりました。これからも地域の情報を分かりやすく発信していってほしいと思ひます。</p>
ウ 子どもの読書活動を推進します。	指標	実績	実績	目標	実績	目標	令和3年度西区の取組結果	段階評価	令和3年度外部評価欄
<p>施策① 子どもの読書環境の整備</p> <p>施策② 学校、保育園・幼稚園・こども園、公民館などとの連携と支援</p>	<p>児童書の貸出冊数(個人・団体)</p> <p>子どもの読書推進に関わる職員派遣</p>	<p>210,700冊</p> <p>15人</p>	<p>173,262冊</p> <p>4人</p>	<p>185,000冊</p> <p>5人</p>	<p>199,735冊</p> <p>9人</p>	<p>185,500冊</p> <p>10人</p>	<p>施策①については、団体の定期利用が定着してきたことや、テーマ展示資料の利用により目標を達成できました。施策②については、2年ほど見合わせていた保育園・こども園への派遣要請が再開され、目標を達成できました。</p>	<p>3 大変評価できる 100%</p> <p>2 ある程度評価する</p> <p>1 評価できない</p>	<p>今後も子どもの読書活動の推進を期待します。 ・令和4年度も推進に力を入れてほしいです。行動することで結果が出てよかったです。 ・引き続き推進してください。 ・子どもの読書環境の整備は図書館の継続的な取り組み、努力により定着していると思ひます。子どもの周囲の大人への取り組みがあれば、絵本から本へと更に充実するのではないのでしょうか。子どもも大人も楽しい文学講座、ブックトークなど、本好きの大人を増やし、支えることは子どもの読書活動の推進につながる大きな循環になると思ひます。 ・長期的な視点から考えますと、子どもの読書活動の推進は図書館の大きな使命と考えます。今後も学校図書館との連携をお願いします。 ・施策①について、団体利用が定着するまでの、数年に渡る取り組みが評価できます。このようなことを継続できる仕組みづくりは不可欠です。 ・施策②について、コロナ禍での社会におけるニューノーマルが確立しつつあります。コロナ前を目指すのではなく、これからのwithコロナ社会に向けた施策をすることで、本件の目標達成につながっていると思ひます。 ・新型コロナウイルス対策がいろいろ分かってきて、子どもの貸出冊数が戻ってきていることをうれしく思ひます。</p>
エ 市民参画と協働を推進します。	指標	実績	実績	目標	実績	目標	令和3年度西区の取組結果	段階評価	令和3年度外部評価欄
<p>施策① 利用者・市民による図書館運営への参画</p> <p>施策② ボランティアや教育機関・民間団体との連携協力</p>	<p>図書館協議会や利用者懇談会の開催</p> <p>ボランティア参加のべ人数</p>	<p>図書館協議会を2回開催</p> <p>854人</p>	<p>図書館協議会を2回開催</p> <p>75人</p>	<p>図書館協議会を2回開催</p> <p>250人</p>	<p>図書館協議会を1回開催</p> <p>299人</p>	<p>図書館協議会を2回開催</p> <p>400人</p>	<p>施策①については、新型コロナウイルスの感染拡大により、第2回目を資料配付としたため達成できませんでした。施策②については、ボランティアの皆さまから協力していただきながら実施する事業を少しずつ再開し、目標を達成できました。</p>	<p>3 大変評価できる 71.4%</p> <p>2 ある程度評価する 28.6%</p> <p>1 評価できない</p>	<p>なかなか新型コロナウイルス感染症の収束は見えませんが、できることから進めてください。 ・アンケートなどを利用し、市民の幅広い意見を聞いてほしいです。 ・新型コロナウイルス感染症との共存社会における協働のあり方については、目標そのもの、活動そのものの再検討も必要かと考えます。 ・利用者や市民の様々な声が図書館に届くようお願いします。 ・感染症の状況を見極めながら丁寧に1つ1つの取り組みを積み上げた成果が現れています。今後もボランティアや各団体との連携を進めてください。 ・前項でも述べたように、withコロナ社会での図書館の活動について取り組む必要があります。したがって、協議会も遠隔で実施するなどの工夫も必要となるかと思ひます。そのための機器も必要とはなりますが、今後に向けて検討することもよいかと思ひます。しかしながら、このようなコロナ禍において、様々な指標に関し目標達成したことはおおいに評価できます。 ・コロナ禍前にはまだまだ戻りませんが、ボランティア参加人数も少しずつ増えています。中学生などのボランティアが増えて、社会貢献する学びの場が広がるといいと思ひます。</p>